

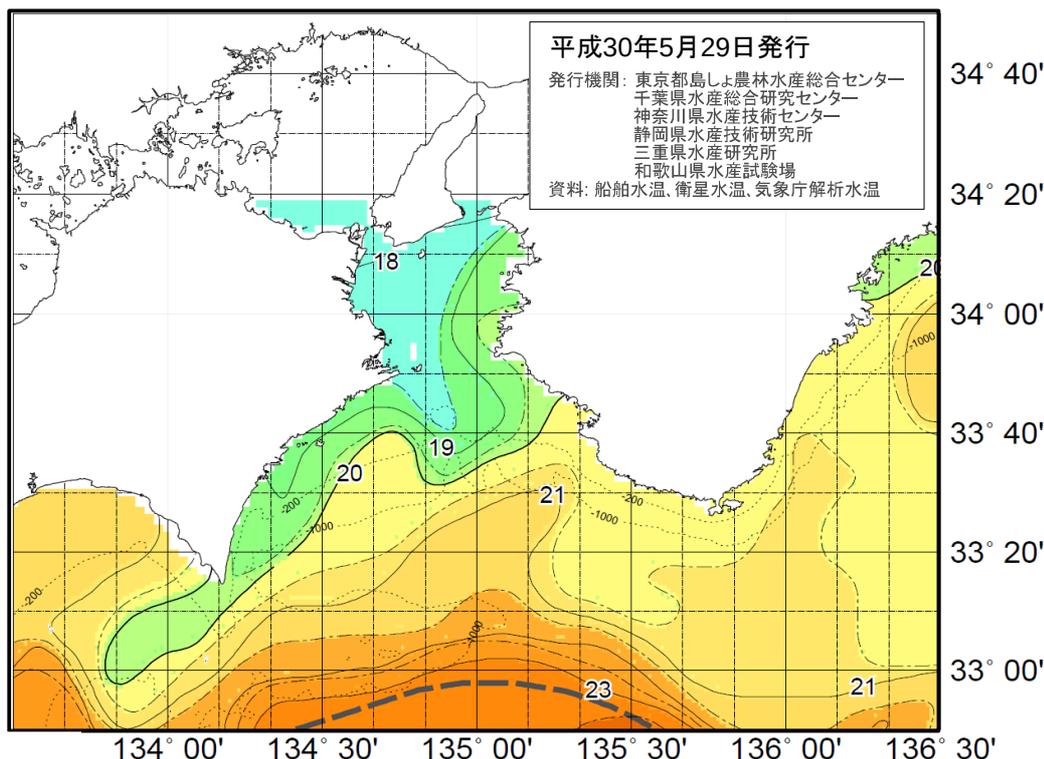
海況

1. 周辺海域の水温

黒潮は、室戸岬沖では24日までは「著しく離岸」から「離岸」であったが、25日以降、岸に近づき「やや離岸」で推移した。潮岬沖では前週に引き続き「離岸」で推移した。

徳島沿岸の水温は、播磨灘で17℃台、紀伊水道で17℃～18℃台、海部沿岸で18℃～19℃台となっている。

黒潮の表面水温は、23℃～24℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：25～56NM 離岸56～86NM 著しく離岸：86NM～

(いずれも正南方向)

海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温(5月23日～5月29日)

鳴門地区の地先水温は、「平年並み」の16.8℃～17.9℃で推移した。

日和佐地区の地先水温は、「やや低め」の18.2℃～19.2℃で推移した。

鳴門地区



日和佐地区



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1982年～2016年の平滑平均値

3. 週間予報(5月30～6月6日)

黒潮は、室戸岬沖では「やや離岸」から「離岸」、潮岬沖では「離岸」～「著しく離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の17℃台、日和佐地区は、「やや低め」の19℃台で推移する見込み。

漁況 2018年5月21日～5月27日（旧暦4月5日～4月12日）

1. 紀伊水道(標本漁協数:3)

船びき網では、シラスが71.5ト水揚げされた。

延縄では、ハモが増えて7.4ト、タチウオが特大主体に0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、イサキが増えて4.9ト、ブリが1.7ト、マアジが0.9ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが0.8ト、いとより類が減って0.3ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協数:4)

延縄では、アカムツが大きく増えて0.5ト、カサゴが特大主体に0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、とびうお類が0.7ト、マイワシが大きく減って0.6ト、マアジが0.4ト水揚げされた。大型定置網では、小魚類がいわし類主体に4.6ト、ブリが減ってめじろ級主体に3.4ト、マアジが大きく増えて2.7ト、イサキが0.7ト、マサバが小主体に0.7ト、とびうお類が減って中主体に0.6ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	104	シラス	71,500	688		→
	延縄	65	ハモ	7,408	114	中主体	↗
		45	タチウオ	398	9	特大主体	↗↗
	小型定置網	16	イサキ	4,937	309		↗
		25	ブリ	1,705	68	ぶり主体	↗↗
		25	マアジ	859	34	特大主体	↗↗
		19	ボラ	570	30	大主体	↗↗
		21	アイゴ	495	24		↗↗
		33	カワハギ	469	14	大主体	↗
		28	マダイ	323	12		↗
		26	クロダイ	259	10		↘
	底びき網	34	ハモ	759	22	中主体	↗
		21	いとより類	276	13		↘
	海部沿岸	延縄	29	アカムツ	498	17	
14			カサゴ	298	21	特大主体	→
小型定置網		7	小魚類	755	108		↗
		19	とびうお類	748	39		→
		9	マイワシ	638	71		↘↘
		24	マアジ	437	18		↗↗
		14	ウルメイワシ	258	18		↘
		12	さば類	203	17	小小主体	↘
大型定置網		5	小魚類	4,604	921		↗↗
			ブリ	3,364	673	めじろ主体	↘
			マアジ	2,667	533		↗↗
	イサキ		654	131		↗↗	
	マサバ		651	130	小主体	↗↗	
	とびうお類		589	118	中主体	↘	
	マルアジ		561	112	小小主体	↗↗	
	シイラ		529	106	小主体	→	
	マルソウダ		525	105		↘	
	スルメイカ		254	51	小小主体	↗	
かます類	243	49	中主体	↗↗			
タチウオ	208	42		↘↘			

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘